

# 萩 ネットワーク

第84号 2008年11月

発行：萩ネットワーク協会  
〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内  
TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458  
萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

## 主な目次

ふるさと文学散歩17 黒井千次と「素顔の町、萩」	P4
ズームアップ「前田信太郎」(東京都)	P6
元気企業探訪 萩のあまだいプロジェクト	P7
夢追人 福島淳也(萩市須佐)	P12



# 世界遺産暫定一覽表への追加決定

## 九州・山口の近代化産業遺産群――

9月26日、文化庁は、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の世界文化遺産へ推薦するための国内暫定リストに、萩市の萩反射炉などを含む「九州・山口の近代化産業遺産群」（福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島、山口県）など5件を追加することを発表しました。これにより、国内候補地は、自然遺産を含め14件になりました。



△松下村塾 松下村塾(左)の前には、殉節150年に当たる来年10月27日に開館する宝物殿(右)の外観がすでに完成しています。



△恵美須ヶ鼻造船所跡(中小畑) 欧米列強の艦船に危機感を持った萩藩が、洋式軍艦を建造した造船所。今も当時の防波堤がそのまま残る。



△萩反射炉(前小畑) 欧米列強の圧力に危機感を持った萩藩が、鉄製大砲の鑄造を目指して自力の試行を行ったことを示す反射炉(試験炉)。

今回追加された5件を含めた暫定リストから、今後、ユネスコ世界遺産委員会へ推薦する遺産が選ばれ、同委員会が登録の可否を決定します。

「九州・山口の近代化産業遺産群」は、萩市を含む山口と九州の6県11市が共同提案したもので、鹿児島県の旧集成館（薩摩藩主島津斉彬が興した日本初の工業コンビナート）、長崎県の端島炭坑（軍艦島）など幕末から明治維

新の製鉄、造船、炭鉱施設など22件の資産で構成されています。萩市からは萩反射炉、松下村塾、恵美須ヶ鼻造船所跡（樅東）の3件が含まれています。

非西欧諸国で初めてかつ極めて短期間に飛躍的な進展を遂げた日本の近代化の過程を示すことが評価されました。

九州と山口には、経済大国日本の現在を構築する鉄鋼業、造船業、石炭鉱業の遺産が多く残されています。

ます。佐賀藩、薩摩藩、長州藩では幕末、新しい日本を築くための人材の育成と近代化への先進的な取り組みを行いました。これを受けて、野村興児萩市長

は「大変うれしく思う。今後、世界遺産登録に向けて関係機関と連携してできる限りの努力をしていく」とコメントし、10月1日に世界遺産登録へ向けた調査・研究などの準備を進める専門部署を企画課内に設置しました。

任するなど文教族として知られ、宇宙基本法成立にも尽力。野党にも広い人脈を持ち、官房長官としての活躍が期待されます。

### 河村建夫

### 衆議院議員が

### 官房長官に就任



(10/25 萩在京高校同窓会)

9月24日に発足した麻生内閣で、山口3区(萩市・宇部市など)選出の河村建夫衆議院議員(65歳・萩高昭和36年卒)が内閣官房長官に就任しました。河村氏が就任したことを受け、河村氏の地元萩では、田町商店街に横断幕を掲げるなど、期待や喜びで盛り上がりました。

河村氏は、萩市三見出身。慶應義塾大学卒業後、山口県議会議員を経て、1990年に衆議院議員初当選。当選6回。第2次小泉内閣で文部科学大臣を歴

任するなど文教族として知られ、宇宙基本法成立にも尽力。野党にも広い人脈を持ち、官房長官としての活躍が期待されます。

10月の萩在京高校同窓会での祝辞で「総理の女房役といわれる多忙な官房長官を務めるなか、思いはいつも故郷・萩にあります。内政から外交まで幅広い範囲で内閣のスポークスマンとして連日連夜、難題に立ち向かうにつけ、郷里の方々の温かい気持ち、ほのぼのとした心を取り戻せる自然の姿に思いを馳せ、自らを奮い立たせています」

## ふるさと寄附にご協力を！

### 10月時点で約910万円

萩市では、生まれ故郷などの自治体へ寄附をする  
と住民税や所得税の控除を受けることができる「ふるさと納税制度」で、広く寄附を募集しています。  
ふるさと萩の発展のために、ご協力をお願いします。

■寄附の状況 10月28日時点で、萩市に寄せられた寄附は278件、910万7,500円で、そのうち、萩ネットワーク会員の方からの寄附は108件、483万5,500円（約56%）です。

■寄附の手続方法 寄附申込書を郵便・ファックス・Eメールで萩市へ送付してください（寄附申込書は、萩市ホームページからダウンロードされるか、萩市から郵便・ファックス・Eメールで送付します）。寄附金は、「郵便振替」「現金書留」「市指定口座への振込み」「納付書払い」のいずれかでお支払いいただきます。

#### ■申し込み・問い合わせ先

萩市企画課（0838・25・3117、FAX 0838・26・3803、メール kikaku@city.hagi.lg.jp）

## 明治維新140年記念事業

# 児童生徒読書感想文

# 作文コンクール

今年も、明治維新から140年を迎える  
節目の年に当たり、萩市では、さまざまな記念  
事業を実施しています。

その一環として、7月から8月の夏休み期間中、  
子どもたちに明治維新について学んでもらおうと、  
明治維新に関する読書感想文・作文コンクー  
ルを実施し、小学校高学年の部に463点  
の応募がありました。

最優秀賞（萩市長賞）には、小学校高学年の  
部は宮内愛理さん（明倫小6年・平安古町）、  
中学生の部は室屋志帆さん（萩東中1年・椿東中  
の倉）が受賞しました。



最優秀賞を受賞した室屋さん(左)と宮内さん

### ■小学校高学年の部

#### 「松陰先生が 教えてくれたこと」

3年前の春、私はお父さんの  
故郷である萩に引っ越してき  
ました。前に通っていた小学校  
とは違い、何とも味のある古い  
建物で、しかも校内には有備館  
や水練池など、歴史を感じるも  
のばかりである。何より驚いた  
のは、朝の朗唱だ。吉田松陰先  
生という私たちの大先輩の残し  
た言葉を、みんなで大声で唱え  
るの。転校当初はとても不思議  
だった。でも、この松陰先生と

いう人は、私の想像以上に大胆  
な発想をし、それをすぐ行動に  
移す人だった。（略）

ただ、私は時々思うのだ。今  
の萩を先生がもし見たら、先生  
はどう感じるだろう。（略）先  
生はこの萩の未来について、本  
当に喜んでいらっしゃるのか。誰よ  
りも先に新しいことを考え、日  
本の発展を望んでいた先生は、  
今の萩を見て少なさびしく思っ  
ていないだろうか。本当はもっ  
ともっと活力のある、若者が生  
き生きと夢を持って働く萩を見  
たいのではないだろうか。

## 最優秀賞作品 — 抜粋 —

### ■中学生の部

#### 「至誠」

（略）私の家から、松陰誕生地  
までは、歩いて15分くらいのとこ  
ろにある。そこには、弟子の金  
子重輔とともに海を見つめてい  
る松陰先生の銅像がある。松陰  
先生は、海を見つめながら、何  
を見つめていたのだろうか。（略）

「松陰読本」の中で、松陰先  
生は処刑される時も、とてもお  
だやかだったと書いてある。自  
分の考えが受け入れてもらえな  
くても、自分の考えを弟子たち

が受けつぎ、きつと世の中を変  
えてくれると信じていたからだ。  
（略）今の萩市の教育方針は、松陰  
先生の「至誠」だ。

松陰先生が願った  
ように、今でも、  
これから、松陰  
先生の考えが受け  
つがれている。も  
しかしたら、誕生  
地の銅像の松陰先  
生は、萩市全体を  
見廻し、いつの時  
代も、国のことを



松陰誕生地にある松陰と金子重輔の銅像

考え、家族を大切に、自分の  
目標を持った子どもたちが育つ  
ていくのを、じっと見守ってい  
るのかもしれない。

全文は萩市ホームページに掲載しています。  
萩市↓新着情報↓明治維新140年読書感想文コンクール



明倫小学校の朝の朗唱（朗唱文は明倫小学校HPで見れます。http://edu.city.hagi.yamaguchi.jp/meirin-e/）

# 黒井千次と

## 「素顔の町、萩」



(1932 ~ )

「気がついてみると、この町の道はどれも気持ちの良い直線である。広い細いに関係なく道は直進し、土塀や石垣や人家に直角にぶつかって折れてはまたそこから撓むことなく進んで行く。やはり城下町に特有のものなのだ。」

作家黒井千次は、昭和50年の早春、雑誌社の求めに応じて初めて萩を紀行する。町の中心部、田町のアーケードを抜けて萩城趾の方向に家並みや崩れかかった土塀に興味を感じながら丁寧歩く。

「史跡として特別の保存地域でもなく、武家屋敷でもない、なんでもない日常の家並みの中で土色の塀のつらなりにまず出合ったのは僕の幸せだった。手入れされた化粧をほどこされるのではない素顔の町がそこにあった」と。

「萩城は、関ヶ原の戦いで豊臣方の主将となったために百二十万

石から三十六万九千石に減封さ

れた毛利輝元が徳川家の許しを得て、慶長九年に築いたものであるという。いわば毛利家の失意の城であったといえる。そういえばこの萩の町そのものが、やがて毛利氏の居城が山口へと移されることよって見捨てられることになり、更に明治維新で多くの人材を生みながらただただ彼らのふるさとであるにとどまったという薄幸の面影を漂わせている。ある意味ではその失意と薄幸だけがこの城下町の美しさを今日まで伝え得たともいえるだろう。」

黒井は萩城跡から毛利輝元公の墓所、天樹院を経て口羽家の門前に立つ。

口羽家は、毛利家の支族として格式が高く延宝2年(1674)就通が寄り組に列せられ、知行は千十八石余の本身であったという。

黒井は、格子出窓など武家造りの重厚な長屋門の門扉をくぐり家人

に案内を乞う。

「やがて上品な一人の老婦人が現れた。(略)門はあのとおりのものだ。口羽氏は重臣として毛利家に代々仕えた家系であり、今の戸主が13代目に当たる。門は東京の桜田門のそばにあったものを、何かの勲功により口羽氏が賜ったこの地に運んだものであるという。」

「どうやって運んだのでしょうか。あまりに堂々とした門を見上げてぼくは思わず聞き返した。」

「解体して、おそらく船に乗せて持ってきたのだらうと思いますよ。柱や扉はもちろん、瓦から下の土まで運んできたといえますよ。」

「土まで?」

「拝領品はほんのひとかけらでも残すことは失礼に当たるようで、土まで全部いただいて来るものだと思いますよ。」

興味深い会話である。黒井と波長が合ったのか老婦人は叩き戸のこ

とや明治9年の萩の乱のことなどを一人語りする。

「庭の端が橋本川の河口に面してそこに船着き場があることや、息子さんが瀬戸内海に面した空気の悪い工業都市で働いていることや、夫人がお姑さんにどのような格式ばった挨拶を日夜していたかということや、まだお嫁にいかない娘さんが東京にいるということや、総じて夫人の話には古い昔と現在の事とが並列して現れた。そしてその混じり合いが、古さというものの本当の姿をかえって生々しく浮き上がらせるような気がしてならなかった。」

黒井は勝子夫人との会話を味わい深く表現している。

黒井の来萩から30余年を経た爽やかな秋の日、口羽家を訪ねた。重々しい門構えは変わらぬ威風を示しているが、屋敷地の奥に新しい家屋が建ち、ご当主は良通氏のとご長男の公男氏(64)が14代

を継いでいた。

公男氏は企業戦士としての長い戦いを終えて帰郷し、静かに旧家の格式を守っている。

「亡くなった父母の代までは武家の価値観と慣習を引き継いでいて、古風といえますか。家父長制が厳然としていましたね。私も父と話すときは言葉使いを改め自然と畏まったものです。それに寝るときは足を東に向け西枕でした。幕府への密かな反抗心の名残なのでしょう。私どもの祖先は関ヶ原のあと治領の石州口羽村から萩に移り、主君の毛利家と共に歩んだわけですので、今こうして口羽家の来し方を思うと、改めて歴史の重みや家の重みを感じます。」と話してくださった。口羽家は、当代が野村市長と同級生ということもあって重要文化財の門扉や家屋敷の佇まいを歴史の一端として市民に開放している。

帰り際、口羽家の広い庭の一隅



田中昌克工場長



佐伯康裕次長

樹脂製の折蛇腹<sup>ジャバラ</sup>では国内トップのシェアを誇る(株)ナベルの蛇腹を紹介いたします。

ナベル(永井規夫代表取締役)は三重県伊賀市が本社の蛇腹製造メーカー。平成2年に阿武町奈古寺東に山口工場を出。ちなみに永井社長の奥様は奈古の土集落出身。従業員数は121人、派遣社員も合わせると200人で町内一の従業員数を誇ります。年間売上額約25億

円。製品の約7割は山口工場で製造されています。特にレーザ加工用蛇腹の国内シェアは90%。会社設立から36年。素材も樹脂から金属まで、時代のニーズと共に着実に進化を続けています。山口工場長の田中昌克さん(45歳)は「ナベルの強みは『Beila・Flex』イタリヤ語で『美しい蛇腹』作りです。美しいものは機能的(車や飛行機など良い物は機能的で美しい)。私たちの作っているものは製品機械の一部分で、お客さんからは一番遠い距離にいます。お客さんは一台が6000万から7000万円もするレーザ加工機を購入されます。少しの傷でも許せません。プロとしての責任です。それから、人づくり。20代前半の職員を毎年3か月間ナベルUSAへ派遣しています。現地ではアメリカ人を指導します。自分たちが会社を支えているという誇りと自信が持てるように、そして従業員が『自分の子どもをこの会社で働かせたい』と思う、そういう会社を目指しています」と話しています。

生産管理部次長の佐伯康裕さん(45歳)は「お客様に喜んでもらう製品を真心をこめて作っています。蛇腹の作業工程は一人の力で完結しません。一つひとつの作業を丁寧に行って次の工程につないでいかないと後の工程で迷惑がかかります。気が抜けません」と話しています。人づくりと美しい製品作りへ情熱と進化に終わりはありません。

## 阿武町

# 折ジャバラの トップメーカー

真心をこめた  
“美しい製品”と“人”づくり

## (株)ナベル



〒759-3622

阿武町大字奈古 3485-8

TEL 08388・2・2027

<http://www.e-net.or.jp/user/nabell>

「随分時が経ちましたが、あの時の若き陶芸家(三輪和彦氏)は立派に成られたそうですね。そうそう、あの頃、萩のことを萩と示さずに別の小品に「山陰のある古い町へ出かけた時のことである。」という書き出しで書いたのですが、それが高校の教科書に載ったことですか」という電話があったことを憶えています。萩には高校生の意識下にも留まる独特の雰囲気があるのですね。」と懐かしそうに話された。

## 読

後に味が残る作品の著者の声に直に触れたものだと、先日、恐縮しつつ黒井氏に直接連絡を取らせていただいた。氏は気さくに電話口に出られ

「新鋭作家の第一随筆集」とある。評論家川村湊は「黒井作品は、構成に時間と空間のからみというか、時間の重層性あるいは時間を空間に転換させるといったリアルでしかも幻想的な作品世界を築きあげ読む者に得心を与える」と評す。時は経たず黒井作品の中の萩が今もなお変わらぬ息遣いを見せてくれるのは嬉しい。

(高井誠 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)

## 「メモ」

黒井千次は1932年(昭和7年)東京生まれ。東京大学を卒業して富士重工に入社、勤務の傍ら創作活動を続け、37歳の時「時間」が芥川賞候補となり、これを機に作家生活に入る。作品に「走る家族」「春の道標」「眠れる霧に」など多数。「群棲」で谷崎潤一郎賞を受賞。日本文芸家協会や日本ペンクラブ等の理事や常務理事などを務めている。

「萩」が収められている「美しき繭」は昭和52年の出版で、帯に



(1977年 北洋社)

特定非営利活動法人  
ITコーディネーター協会事務局長

萩高等学校 昭和41年卒業

## 前田信太郎 さん

(東京都八王子市在住 60歳)



企業の競争力を高めるために、  
ITを企業戦略に活かすことです

### 私の近況

東京の大学に入ってから、萩より東京での生活の方が倍以上になってしまいました。ベースは技術者(理系)で、対象が社会や経営分野(文系)という自分の興味に合った仕事ということで選んだ先が、この1月に定年退職した野村総合研究所でした。その後、自

分が取得しているITコーディネーターという資格を活かした仕事として、NPO法人の運営や資格者の育成を通じ、日本の企業のIT経営化を支援しています。  
ITコーディネーターという資格は馴染みが薄いのですが、2001年にeジャパン戦略の中で生まれた経済産業省が推進している資格制度です。現在全国で6500名が活躍していますが、

結構ハードルが高く山口県には19人、萩には残念ながらどなたもおられません。日本の企業の競争力を高めるには、ITを合理化の道具ではなく企業戦略に活かす必要があります。ITを活用した経営改革をアドバイスするプロフェッショナルとすることができそうです。

商工会議所や日本政策金融公庫などを通じて行われている、IT経営応援隊の経営者研修会や地域連携拠点事業などはITコーディネーターが支援する事業の一つです。お隣の湯本温泉旅館協同組合は、ITコーディネーターと一緒にやって活性化を検討してきています。

### 萩での思い出

私の生家は今も堀内の萩高南門の前にあります。ここで18年間萩というより萩高と共に明け暮れていました。我が家の橙は生徒がボールを拾いにくるたび腕がれていました。萩高の先生を下宿させていた時代もあり、子供の頃の遊び場が萩高です。台風後の松葉やポプラの折れた枝は薪にしています。萩高の八八会は毎年覗きに行つてハワイアンバンドに憧れ、四中隊が繰り広げる仮装大会は招待席の傍で声援し、帰省学生弁論大会では強烈な刺激を受けて育つてきました。

しかし萩にいるときは、生徒達が行き越える我が家の石垣が風雨と共に崩れていく姿を見るにつけブロック塀の家を羨み、堀内の佇まいが武家屋敷ではなく寂しいところとしか思っていないでした。萩の歴史と風光明媚な自然に気がつき始めたのは、大学に入り日本中を回り始めてからです。どこの国立公園に行つても滅多なことでは感動しないのです。人に会うたび、「いい所ですね」と褒められ、歴史が苦手だった私以上に萩の歴史を知っている方達の何と多いことか。

今では、この萩で生まれ育つたことに誇りを持っていますし、お世話になった萩高への恩返しでもないのですが、同窓会である東京指月会の幹事を設立間もない頃からずつと引き受けています。

### 萩への一言

母が萩にいたためできるだけ帰省しています。認知症で萩総合福祉施設「かがやき」が出来た時から入所しているのですが、萩市役所や施設関係者の方々の対応に感謝しています。自分の子に障害があるり東京の役所によく

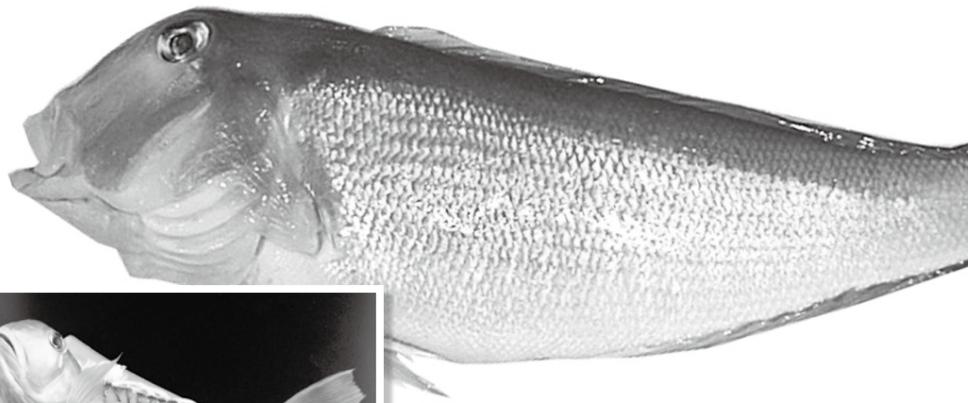
行きますが、制約の説明ばかりで困っていることに対する対応とは思えないことがあります。いかにすれば支援できるかと、夜遅くても萩から電話をかけてきて親身になって相談に乗ってくれた、心ある方達がいなかったらなりません。萩は希有の観光資源都市です。萩にいと萩の良さが分かります。世の中の競争にも負けず、萩に観光客を誘致する方法として、萩の全旅館が共同WEBサイトで空き部屋の情報公開と宿泊受付を行うことを提案します。旅館の紹介集サイトでは、いちいち調べなくてはならず、実際は空いている旅館があるのに面倒になって他所の温泉に行つてしまいます。お客様が萩に来てくれないと意味がないのです。企業ごとの競争はその次です。

### プロフィール

1948年(昭和23年)堀内生まれ。明倫小、指月中、萩高卒業後、法政大学工学部経営工学科卒業。1971年、株式会社野村電子計算センター(現NRI、野村総合研究所)入社。金融、流通業界のシステム開発と、IT経営コンサルティングのほか、経営企画、人材開発、海外でのデータセンター開設などを手がけ、部長を歴任。この間、立教大学、東洋大学で12年間講師兼務。2008年1月NRI退職後、現職。趣味は茶道、華道、日本舞踊。

# 萩のあまだいを 全国ブランドへ

萩の年間水揚げ量は全国トップクラス！



## あまだい姿造り

萩市では、当日朝に水揚げされた新鮮なあまだいが手に入るため、料理はやはりお刺身がメイン。産地ならではの逸品です。



## 萩のあまだいが「ミシュランガイド」に掲載

### ■オーグードウジュール ヌーヴェルエール

千代田区丸の内1-5-1  
新丸の内ビルディング5F  
☎03・5224・8070  
東京駅を正面から見下ろす位置にある。  
(略) 魚介類は築地で選ぶほか (略) 平日、山口から甘鯛などを直送。

### ■リストランテASO

渋谷区猿楽町29-3  
☎03・3770・3690  
代官山駅を背にして旧山手通りを行くと、左手にヨーロッパスタイルのカフェがある。奥へ進むと見えてくる昭和初期の洋館が、1997年にオープンしたイタリア料理店。(略) 山口県の萩から直送される甘鯛は身質が柔らかく、味が濃い。

### ■ル・ジュール・ドウ・ラシエット

渋谷区恵比寿西2-17-5  
サンビレッジ代官山2F  
☎03・6415・5100  
代官山駅と恵比寿駅の間にあるフレンチレストラン。2007年に開業。(略) 鱸、ハタ、ウニ、甘鯛などはシェフの出身地である山口県の萩から直送される。

※「ミシュランガイド東京2008」より抜粋  
(08年版は売切、09年版は11月発行)

萩商工会議所(刀禰勇会頭)は、昨年の「萩の真ふぐプロジェクト」に続き、今年度は「萩のあまだい日本一プロジェクト」に取り組んでいます。

あまだいは、フグや本マグロに次ぐ高級魚。マダイより値段が高く、市場で1kg2000円台半ばにもなります。萩は全国2位のあまだい産地。年間水揚げ量は約180tあり約4億円の水揚高、1位の長崎県対馬市と並んで全国

トップクラスを誇っています。しかも、萩のあまだいは、そのほとんどが延縄による釣り漁、しかも漁場が近いいため、高鮮度で水揚げされ、品質がとてつもないのが特徴です。

萩商工会議所は、「全国区で戦える有力な産品」として、経済産業省の補助を受けて、日本商工会議所主催の「地域資源∞全国展開プロジェクト2008」に「萩のあまだい」を応募し、採択されました。萩では、平成18年から「萩の真ふぐ」を新たなブランド魚としてPRし、その結果、真ふぐの市場単価は、前年度比約50%以上も上昇しました。あまだいは、真ふぐに次ぐ新ブランド魚として大きな期待が寄せられています。このプロジェクトで、9月に萩市内のホテルで旅行業者や報道関係者

者を招いて試食会を開催。10月には、萩魚まつりでのあまだいフェア開催、さらには物産交流フェア、鎌倉姉妹都市フェア、世田谷幕末維新祭り特設ブース出店などのイベントを展開してきました。

### ■プロジェクト作業部会の幹事を務める辻掛人、中澤さかな氏(道の駅萩シーマート駅長)のインタビュー

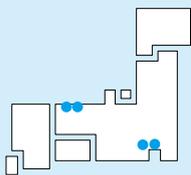
プロジェクトの前哨戦の段階でうれしい成果が出ています。一つ目は、東京築地市場の最大手荷受(株)中央魚類の推奨する「お宝ぶらんど」に、萩のあまだいがエントリーされたこと。二つ目は、高級リゾートホテル「鎌倉プリンスホテル」(鎌倉市)のメインレストランで、萩のあまだいがメインディッシュで供されること。三つ

目は、あまだい消費地の本場・京都中央市場から、萩のあまだいの積極入荷を要請するラブコールが来ていること。  
今後は、12月中旬から萩市内の飲食店や旅館、ホテルでこの時期だけのあまだいオリジナル料理を提供する期間イベント「あまだい料理フェア」を開催するほか、首都圏では、12月6、7日に、板橋区の大山商店街であまだい雑炊等の無料試食イベントを実施予定です。

東京では、「刺身で食べられるあまだい」として、ざくろチエーン(赤坂・銀座など高級日本料理店)を中心に需要が急上昇しています。さらに、あの「ミシュランガイド」に掲載されている3店舗にも萩のあまだいが紹介されています(左記参照)。

# 同期会だより

## 会員投稿



### 情報ください!

「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。

hagi-network@city.hagi.lg.jp

### 三見中学校同窓会

9月13日

銀座アスター御茶ノ水賓館(東京都千代田区)



(中央は三見飯井出身の河村官房長官)

#### ○宮木宗史 (神奈川県藤沢市)

三見を離れて半世紀近く、昭和30年～43年の卒業生23人が集まりました。

皇居や東京ドームが眼下に見下ろせる眺望レストランでおいしい中華料理をいただきながら、近況報告や萩三隅道路のビデオを見て懐かしい三見の話に盛り上がりました。その後、湯島聖堂を拝観、神田明神にお参りし、締めはカラオケと、元気でにぎやかな同窓会となりました。

今回は2年後の9月11日(土)の予定です。

### 萩高22期(昭和45年卒)・同期会

9月13日

渋谷エクセルホテル東急(東京都渋谷区)



#### ○和田稔 (神奈川県川崎市)

3年に1度、萩高22期生の同期会を開いています。今回は萩を離れ、東京渋谷のエクセル東急で開催しました。遠くは上海、萩、関西などから40人の参加でした。

会は三次会まで続き、3年後の還暦の年の再会を約束して盛会裏に終了しました。

半年前に10人の有志が集まり、関東準備委員会を結成し、メールでの情報交換、月1回の会議などで案を出し合い準備を進めました。案内状は従来の郵送に加え、今回はメールも使うことにより時間、経費、労力を格段に節約することが出来ました。

萩高22期生でアドレスを登録されていない方は、hagi22ki@gmail.comまでお知らせください。

### 萩高8期(昭和31年卒)・

9月26日

阿部ルームクラス会 萩パール(萩市)



#### ○津吉八恵子 (北海道旭川市)

萩高8期・阿部ルームのクラス会に出席のため、久しぶりに故郷を訪れました。

老爺・好婆! 20人、遠くは北海道や千葉、近くは会場隣の椿東からチャリンコに乗って馳せ参じました。

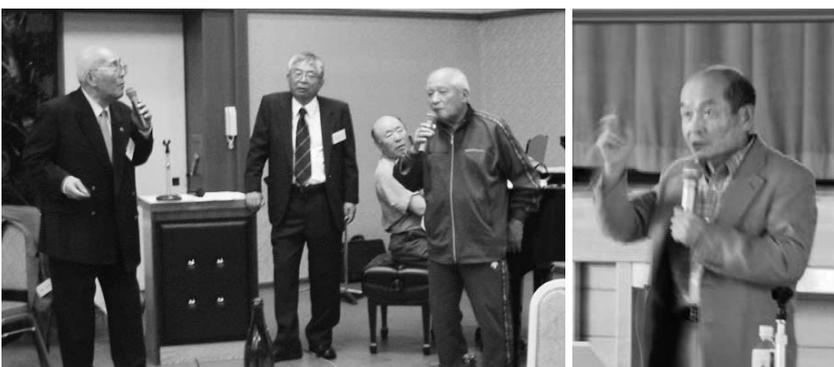
50数年の歳月は、恩師の御頭よりも光り輝き、メタボたっぷりのお腹に至っては、どちらが先生か生徒か分からないまでに、時を刻んでしまいました。

一番の話題はやはり健康、そして盛り上がったのが「ふるさと納税」です。送られてきた「ふるさとの珍味」にみんな大満足の様でした。機があれば、また故郷にと語り合い、散会となりました。幹事は井上清重さん

### 萩高10期(昭和33年卒) 卒業50年のつどい

10月3日

萩高校体育館・萩本陣(萩市)



生ピアノを伴奏に、半世紀ぶりのデュエットで熱唱

熱心に萩高生へ話かける山口雄三さん

萩高10期同期会(世話人幹事 津田和夫)が、卒業50周年を記念して、10月3日、母校の萩高校で教育講演会と、同期会を開催しました。

講演会の講師は、萩高10期生山口雄三さん(横須賀市在住、68歳)。山口さんは、萩高在学時の夏、暑さをしのぐために井戸に入って勉強に励んだという、伝説の持ち主。東京大学船舶工学科に進学後、住友重機械工業の造船部門に勤め、帆船・日本丸や、大型タンカーの設計に携わられました。山口さんは、「私の選んだ仕事」をテーマに講演。

夜は、萩本陣に100人が集まり、盛大な卒業50年のつどいを開催。10期生が社会に出たのは、日本が高度経済成長を遂げる最中の苦勞の多かった時代。懐かしい写真や歌で青春時代を思い出しながら、半世紀ぶりに再会したというメンバーもいて、尽きぬ話は夜遅くまで続きました。

三菱UFJ  
みずほ  
三井住友など

# 全国ほとんどの金融機関で、 年会費の口座振替ができます

11月中旬に申込書を送付します。  
新たに口座振替にされた方に萩関連グッズ進呈！！

図1 会員数の推移

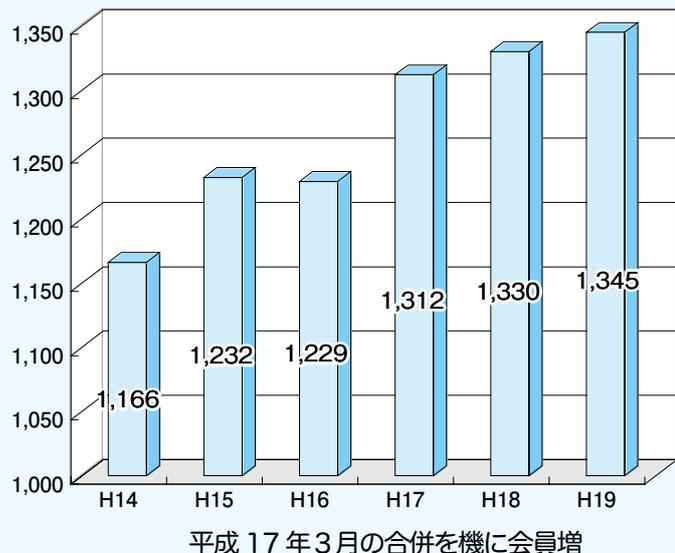


図2 地域別会員

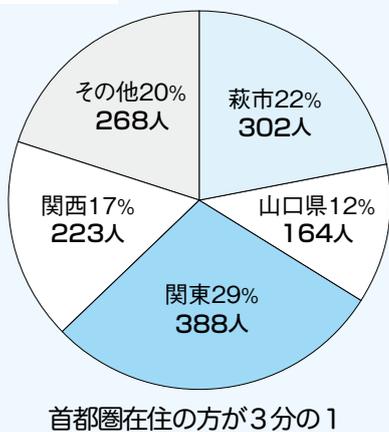
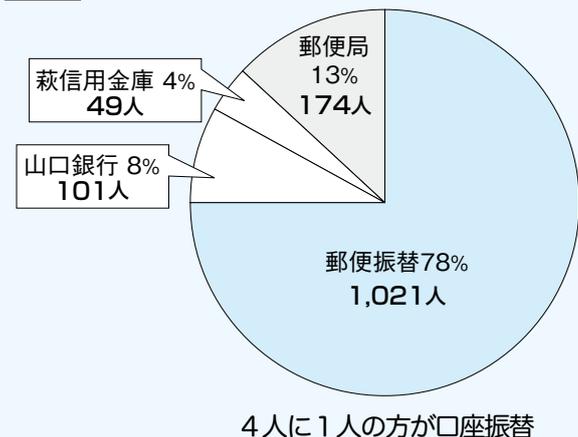


図3 年会費の支払方法



**萩** ネットワーク協会は、会員

の皆様からの年会費で運営  
しています。今年3月末時点の会  
員数は1345人で、年々増加し  
ていきます(図1)。地域別に見ると  
関東が最も多く、全体の3割を占  
めており、関西と合わせると約半  
分を占めています(図2)。平成  
17年度には、市町村合併により、  
会員が大幅に増加しました。しか  
し、本会を安定的に運営していく  
ためには、さらに会員数を増やす  
必要があります。

■長期(3年)会員

ありますが、退会者も毎年100人  
余りいらつしやるため、会員数は微  
増にとどまっているのが現状です。  
会員の皆様には、毎年、更新時  
期に年会費をお支払いいただい  
ていますが、更新手続をお忘れに  
なっていたり、郵便局へ年会費を  
支払いに行くのが不便等の事情に  
より、退会されたというケースも  
見受けられます。

そのため昨年11月から1年間  
に限り、長期会員への特典とし  
て、3年分の年会費6000円を  
500円引き5500円にする  
キャンペーンを実施し、約170  
人の方から申し込みがありました。

■口座振替のお願い

更新手続のいらぬ年会費の口  
座振替を推進していますが、現在  
口座振替ができる金融機関は、山  
口銀行、萩信用金庫、郵便局の  
みのため、利用されている方は  
全会員の25%で、残りの75%(約  
1000人)の方は、郵便振替  
により年会費を支払われています  
(図3)。

このため、広く会員の皆様に口  
座振替をお勧めするため、この  
たび、全国のほとんどの金融機関  
と提携して口座振替による代金回  
収サービスを行っている「みずほ  
ファクター株式会社」(みずほフィ  
ナンシャルグループの事業会社)

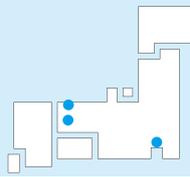
への委託により、来年から都市銀  
行、地方銀行など、全国ほとん  
どの金融機関で口座振替が利用でき  
るようになりました。

これに伴い、新たに口座振替に  
される方に萩関連グッズを進呈す  
る特典も始めますので、是非この  
機会に口座振替をご利用いただ  
くよう、ご協力をお願いします。

申込方法など詳しくは、後日送  
付する「年会費の口座振替のご案内」  
をご参照いただくか、事務局  
までお問い合わせください。

■問い合わせ 萩ネットワーク協  
会事務局(0838-25-3178、  
FAX265458、メール hagi-  
network@city.hagi.lg.jp)

# 同窓会だより



10月18日  
**たちばな会本部総会**  
 旧萩商業体育館(萩市)



萩商たちばな会として最後の総会。壁には「ありがとう萩商 さようなら萩商」の文字。600人を超える同窓生が集合。

## 萩在京高校同窓会

10月25日

日本工業倶楽部(東京都千代田区)

今年は4年の一度の4高校合同同窓会。東京指月会=萩高校、東京たちばな会=萩商業、からたち会関東支部=萩工業、光友会=萩光塩学院の卒業生約300人が出席。

東京指月会の浅野哲会長(昭和19年卒)が「2000年のシドニーオリンピックの年に萩の4高校が一体となって合同同窓会を発足させて、オリンピックと同じ4年ごとに開催し今年が3回目」とあいさつ。来賓として、河村建夫内閣官房長官(昭和36年卒)も出席。(2ページで紹介。)

会場では萩の特産品を即売する味覚祭り、映像で見る萩の70年、ジャズ演奏、福引大会で盛り上がりました。



平成の卒業生の増山大輔さん(萩高平成6年卒)と裕美さん(光塩平成元年卒)、萩から駆けつけた増山嘉代子さん(萩高昭和41年卒)

## 山口指月会

10月18日

翠山荘(山口市)



萩中時代の応援歌を熱唱。幹事長は約10年お世話された西公男さん(42年卒)から中原重政さん(57年卒)に交代



東京指月会  
 会長 浅野哲



東京たちばな会  
 会長 大賀進



からたち会関東支部  
 支部長 波田直登



光塩学院関東支部  
 会長 鳥切和美

田町商店街の旧しらがね書店跡に10月22日、観光振興につながるまちづくりを目指す株式会社お成り道(神田勝社長)が、農産物販売「萩の台所」とれたて市場たち」と、農家レストラン&居酒屋「天蔵」をオープンしました。

建物、木造二階建て。切り妻造りの江戸時代の町屋風で、蔵をイメージさせる大きな白壁が目印です。

とれたて市場は、農家約100軒と契約し、農家から直接仕入れた安心・安全な野菜や果物を、市価より割安で販売します。

天蔵は、その野菜や、萩沖の漁場で獲れた魚介類が食材。店内は、木や竹を使った落ち着いた雰囲気、昼はレストラン、夜は居酒屋

## 田町商店街の空店舗に 新しい市場とレストラン

とれたて市場

8:00~18:00  
 ☎0838・21・0550、水曜定休

天蔵(てんくら)

昼=農家レストラン(11:30~14:00)  
 夜=居酒屋(18:00~23:00)  
 ☎0838・21・4700、水曜定休

に変わります。特に活イカお刺身は、甘くて美味しい姿造りで、イカの美しさも楽しめます。

(株)お成り道は、昨年4月、市内を中心に52の企業や個人が出資した会社で、今後も町屋風建物を復元し、新たな名所にしていく予定。「お店のてんくら」は、萩の方言で、やんちゃという意味。また建物に蔵に似ていることから、天蔵と名付けました」と清水明人取締役。



1階にテーブルなど40席  
 2階は和室で20席



大きな白壁が看板、とれたて市場と天蔵(御成道・たまち駐車場の向かい側)

京都は伏見にあるお菓子製造販売業の京伏見菓匠・和晃は、萩市出身の井町正氏(秋高4期)が創業し、現在でも萩市内に契約農園を持ち、そこで収穫された夏みかんを使った商品を販売している萩に縁のある会社です。

## 京伏見菓匠 和晃

全国菓子大博覧会で最高の「名誉総裁賞」を受賞!



6個入り525円、12個入り1,050円



芳醇なお酒の香りと、北海道産小豆の滑らかなこし餡が、口いっぱい広がります。

### 「京伏水酒まんじゅう」

練り込み蒸し上げた、「京伏水酒まんじゅう」は、今春兵庫県姫路市で開催された4年に一度の「第25回全国菓子大博覧会」において、最高位の「名誉総裁賞」と「橘花栄光章」を受賞するほどの逸品です。百年続く博覧会で、ここで賞を受けることは菓子業界の中でも最高の栄誉とされています。

本社ビル1階にある本店で購入入できるだけでなく、電話によ

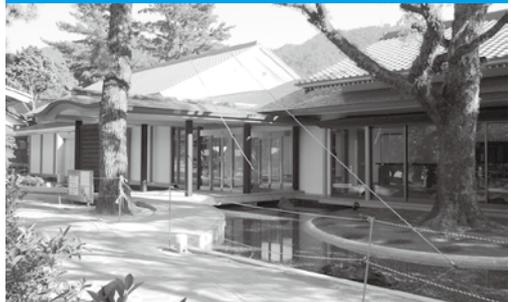
あるお菓子作り」をモットーとし、安全・安心を目に見えぬ形としてISO9001を導入、こだわりや物語性を持った商品作りで、食べる人に「何か」を感じてもらえるよう努めています。

そして、その商品の中の一つである、伏見七名水のひとつ「白菊水」と、蔵元で丁寧に作られた純米大吟醸「蔵纏」を生地に

る注文も可能ですので、全国各地に住んでいても、様々なギフトシーンで利用できます。詳しくはHPからどうぞ!

〒612-1829 3  
京都市伏見区横大路橋本26-1  
電話 0120-178-807  
(フリーダイヤル)  
営業時間 9時~17時  
定休日 土・日・祝 <http://www.okashi-wakou.co.jp/>

## 松陰神社新宝物殿 愛称募集!



吉田松陰先生殉節150年記念事業実行委員会では、松陰先生の没後150年となる来年10月27日に新しく開館する「新宝物殿」の愛称を募集します。

新宝物殿は、松陰先生の遺墨を中心に展示する施設で、5年前から建設準備が進められ、現在、建物ほぼ完成しました。 ※見取り図や展示内容は、昨年11月号(第78号)に掲載しています。

■愛称の条件 吉田松陰先生のイメージに相応しく、多くの方に親しみのあること(採用作品の権利は神社に帰属)

■応募期間 11月~平成21年1月31日

■応募方法 愛称とその説明、応募者の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を、郵送、FAX、メール。詳しくは募集係まで

■応募先 〒758-0011 萩市大字椿東1537 松陰神社社務所内宝物殿愛称募集係 (0838・22・4643、FAX0838・22・4282)

## 萩の工務店11社がネットに

伝統的日本建築の技術を持つ萩の工務店11社が連携し、住宅の新築・増改築を請け負う窓口となるインターネットポータルサイト「はぎ工務店」を、10月20日に設立しました。

豊富な経験、  
確かな技術でお手伝い

メンバーは、豊富な経験、確かな技術を持った大工職人で構成する、萩市建築会の会員。サ

イトでは、各工務店の概要や工事例などを紹介し、お客が自分の要望に合った工務店を選ぶことができます。

「工務店の窓口」に

萩市では、定任総合相談窓口を設け、萩市へ移住を希望される方の相談を受け付けています。萩市空き家情報バンクには、現在44件(成約21件)の空き家情報があります。多くが老朽化

▽はぎ工務店(加盟11社)  
あんの建築(椿東)、金子工務店(椿東)、米島正工務店(土原)、高寿建築(山田)、田中建設(細工町)、田村工務店(椿東)、中原工務所(樽屋町)、萩土建(椿東)、松村建設(椿東)、本山工務店(椿東)、山根建築(川島)

## 「はぎ工務店」設立

新築から増改築・リフォームまでお手伝い



山根(建築)幸裕さんと本山(工務店)宏さん



▷ホームページ <http://www.hagi-k.jp>  
▷事務局 山根建築内  
(0838・22・5119、FAX0838・25・0111、メール [hagi@hagi-k.jp](mailto:hagi@hagi-k.jp))

等のため、「どのような改修が必要か」「費用はどれくらい」などの問い合わせが寄せられています。

そういった中、はぎ工務店が、萩へ移住を希望される方々の「工務店の窓口」になって

# 夢追人

こうぶく  
口福の馳走屋 梅乃葉

代表取締役社長

福島 淳也

さん

(萩市須佐在住)

38歳



プロフィール 1970年生まれ。89年萩工業高等学校電気科卒業後、日本電子専門学校入学。90年㈱PJG入社。95年㈱サンマリオ入社。2000年家業である梅乃葉に再入社、07年に社長に就き、地域活性化に力を注ぐ。

## 異業種の経験

コンピュータエンジニアに興味を持っていたので、高校卒業後は電子専門学校へ進学しました。現在、地域活性のツールとしてインターネットを活用できているのは、その頃培った知識やスキルがあるからです。しかしながら社会人としてのスタートを切るころ、技術力より人間力に傾倒し、コンピュータエンジニアではなく、小さな商社に営業マンとして入社します。同社内では営業部門から企画開発、そしてサービス部門へと移ります。

その後、脱サラし、物販ベンチャービジネスを立ち上げますが、丁度その頃、父が体調を崩し、夢半ばにして帰郷。家業である梅乃葉を継ぐことを決めました。しかし、料理に関しては全くの素人だったのと、思ったより父の容態が良かったので、広島に4年間ほど料理修行へ行きました。そして9年前に戻り、本格的に家業を継ぎます。

## 地域活性への興味

### 須佐男命いかキャラコンテスト

須佐観光協会と参加型ムービーコミュニティ「Zoomie」との共同で、須佐出身のアニメソング歌手きただにひろし氏が制作したテーマソング「男命いかの唄」にちなんだ藻え(萌え)系漁師の女の子キャラクターを全国公募。応募数170点から決定「海野みこと」。



須佐男命漁師キャラコンテスト応募 うみのみこと

## 梅乃葉



男命いかを活イカの姿作りで食べられる。透明で甘みたっぷり。ぷりぷりしたイカ下足をはさみで切って食べる。

萩市須佐(JR 須佐駅となり)  
営業時間：午前11時～午後3時(昼のみ)  
定休日：毎月5日 他不定休  
☎08387・6・2354

地域には、素晴らしい生産者や産業・暮らしの伝統やお宝がある。それら全てが光る魅力があるのです。「情報発信できてない」「繋がっていない」など様々な機会損失をしている現状を補完し、住民を巻き込んで、そして「人に伝え

ていく」ために、考えていったのが、「きただにプロジェクト(イカプロジェクト)」と「萩ウォーカー・ソーシャルデータベース構築事業」と「観光資源の再開発事業」でした。

広域合併が決まり、須佐が萩市に仲間入りします。しかし、萩市となつたからといっても、今後行政予算の大幅削減は周知の事実。限られた予算は萩中心部の歴史観光経済振興に向けられるのは想定の流れです。地域は地域独自で動き注目を集めることが必要でした。

しかしながら、地域振興そのものへの関心は冷え切っています。協働して地域振興に取り組みといても、進んで頑張る人が孤立してしまうような時代です。結局、地域振興の肝は「人」だと思いますが、厳しい時代であればあるほど、人が勉強すべき時だと思えます。知恵を育てて、行動すれば不思議と次の展開は開けてくるものだと思います。だから、これからは「社会教育」が重要で云々、と難しく考えていましたが、そんなことで人が勉強し始めたり、地域振興に目覚めたりする人なんて、

## 自分ができること

## 簡単、楽チン

一部の良識あるできた方だけです。簡単、楽チン、少々軽薄なくらい明るいイメージで「面白そうになんかしていたら地域振興になっていた」っていうオチを見せていくことが、これからの自分の柱という課題です。他に立派に地域振興に取り組みされている方はいますから、自分にはこれくらいがちょうどいいと思います。その上で、須佐が「面白い地域」という存在・評価の裏側にしっかり経済効果や住民参加意識みたいな実益を得ることが、今の目標です。



活イカ定食 (2,100円)

# 本尾 朋子 さん

(福岡市在住 須佐出身)



1982年生まれ。小さな頃から絵を描くのが大好きで、01年に萩高を卒業した後、福岡の九州産業大学でデザインを学ぶ。福岡で会社員として働きながら作品展に出演したりと絵を描くなどの創作活動を行う。

「近況としては、少し前になりますが、9月に福岡天神のインキュブで、『デンシボーイ』のポストカードを販売しました。このデンシボーイというのは、私

が大学時代に入っていたサークル(パソコン部)で、CGを学習して偶然できたキャラクターです。パソコン電子計算機だから『デンシボーイ』なんです。そのままシリーズ化しました。現在約120種類くらいじゃないでしょうか。

最近、よく須佐に帰るようになってきました。働くようになってからかなり疲れたときは帰りたいくなるんです。田舎ですが、とっても静かでいい場所です。いろんなところで、癒されたり。親と仕事や絵の事で話をしたり。昨年、友人に誘われて、九州指月会に参加しました。福岡で萩の話が出て盛り上がったのは新鮮でした。久しぶりに校歌を歌って：メロディーを少し忘れてました反省です。」

## ふるさと萩と縁の人々

ゆかり

### 俳優 岡本信人さん



「萩に住んだのはわずか3年半で、今から50年も昔のことですが、まだ思い出は鮮明に残っているんです。あの頃は、私の人生の中で最も輝いていた時と言ってもいいかもしれません。」

1948年岩国市の生まれ。8歳から11歳まで(小学校3〜6年生の2学期まで)萩市細工町、無田ヶ原に住み、明倫小学校に通学。東京へ引っ越した後、中学校から児童劇団に入団、俳優としてデビュー。現在はテレビ「渡る世間は鬼ばかり」や映画「武士の一分」などで活躍中。

「萩は私の原点なんです。自然とか、人、教育、行事、遊び、食べ物、全てのが、俳優としての私の感性を豊かにしてくれた。ご出身は、と聞かれ萩と答えるといい所だねと言ってもらえて、嬉しくて誇らしい気持ちになるんです。」

萩市呉服町出身。実家は城下町にある「和食処わらじ」。萩西中学校の修学旅行で京都に行ったとき、舞妓を見て舞妓になろうと決意。15歳で御茶屋に入り、これまで「繁の家」の人気舞妓と



### 舞妓 つね桃さん



デンシボーイ (ゆるキャラは最近の流行)

して活躍してきました。9月には、NHK「新日本紀行 ふたたび 古都に生きる〜京都〜」でも取材を受けました。11月からは芸妓となって更なる活躍が期待されます。

9月に開催された「着物ウィーク in 萩のオーブンディングイベント」で優雅な舞を披露したつね桃さん。「今やりたいことは」と尋ねられ、「舞妓は日焼けができないので、菊ヶ浜で日焼け止めクリームを塗らずに海水浴をしたい」と答え、周囲を和ませました。

### 萩博物館だより

(☎0838-256447)

#### 明治維新140年記念展

#### 明治維新と萩

11月15日(土)〜1月7日(水)

「明治維新の裏面史」ともいえる切り口から、知られざるヒトやモノを紹介。展示構成は「黒船から町を守る」とした萩の人びと、「長州戦争で活躍した軍艦のその後」、「戊辰戦争に活躍した萩の人びと」、「萩の乱の傍らで始まった夏みかん栽培」。

▽開館時間 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)

▽年中無休

▽観覧料 一般500円、高・大学生900円、小・中学生100円

### 山口県立萩美術館・

#### 浦上記念館だより

(☎0838-242400)

#### ■全館休館します

平成22年度に開館を予定している陶芸展示施設の増築工事等のため全館休館しています。開館は平成21年5月以降の予定です。

# 情報アラカルト

## 関東地区

### 東京須佐会

関東地区の須佐地区同郷会。  
11月22日(土) 正午〜午後3時  
東京都港区高輪4・10・56 日立  
金属 高輪和彊館  
(03・3443・1717)

### 「KOUGEIの素姿」試論I

#### 回転体について

三輪和彦の作品が展示されます。  
11月7日(金)〜24日(月・祝)  
東京都千代田区九段南2・1・17  
パークマンション千鳥ヶ淵1F  
ギャラリー冊さつ  
(03・3221・4220)

### 内田青虹の世界ー心に残る歴史の中の人物たちー

11月12日(水)〜17日(月)  
東京都中央区銀座 松坂屋第2別  
館1F アートスペースGINZA  
A5 (03・3575・8322)

### 岡田裕作陶展

11月18日(火)〜24日(月・祝)  
千葉県柏市柏1・1・21 そごう  
柏店 (04・7163・2111)

### アイランダー2008

全国の島の祭典で、萩諸島の魅力  
をPRします。櫃島の玉ねぎの  
配布や、芋焼酎あいしま試飲、見  
島たくあん試食等もあります。

11月22日(土)、23日(日) 午前  
10時〜午後6時 (23日は午後5時  
まで)  
東京都豊島区池袋 池袋サンシャ  
インシティ文化会館2階  
(03・3989・3331)

### おいでませ山口館のイベント

・年末大売り出し  
おせち用の蒲鉾や、お正月用の  
酒、お菓子などが販売されます。  
12月25日(木)〜30日(火)  
東京都中央区日本橋2・3・4日  
本橋プラザビル1階 おいでませ  
山口館 (03・3722・3510)

## 東海地区

### 光玄開廊十周年記念

白寿の書 人間国宝 三輪壽雪展  
11月6日(木)〜23日(日)  
名古屋市中昭和区滝川町47・153  
アートサロン 光玄  
(052・839・1877)

### 兼田昌尚展

11月19日(水)〜25日(火)  
名古屋市中村区 ジェイアール名  
古屋タカシマヤ  
(052・566・1101)

### 現代陶芸精鋭作家展

三輪和彦の作品が展示されます。  
12月10日(水)〜16日(火)  
名古屋市中区 松坂屋名古屋本店

(052・251・1111)  
■白寿 三輪壽雪展  
1月28日(水)〜2月3日(火)  
名古屋市中村区 ジェイアール名  
古屋タカシマヤ  
(052・566・1101)

## 関西地区

### 第6回秋同郷会

4年に1度の萩高等学校、萩商  
業高等学校、萩工業高等学校、萩  
光塩学院4校の合同同窓会。  
11月16日(日) 午前11時〜午後2時  
大阪府北区 大阪弥生会館(JR  
大阪駅北口)

### 内村幹雄作陶展

11月1日(土)〜24日(月・祝)  
神戸市北区有馬町809 三津森  
本舗 (078・904・0106)

### トツテのある形

金子司の作品が展示されます。  
11月1日(土)〜30日(日)  
岐阜県多治見市本町5・9・1た  
じみ創造館3F 多治見市文化工  
房ギャラリーヴォイス  
(0572・233・9901)

### 花鳥風月 十二代三輪休雪展

11月13日(木)〜19日(水)  
大阪市阿倍野区 近鉄百貨店阿倍  
野店 (06・6624・1111)

### 茶陶ー造形と意匠にみる現存性

三輪和彦の作品が展示されます。  
12月7日(日)〜1月18日(日)  
岐阜県多治見市本町5・9・1た  
じみ創造館3F 多治見市文化工

房ギャラリーヴォイス  
(0572・233・9901)

### 白寿 三輪壽雪展

1月2日(金)〜6日(火)  
大阪府中央区 大阪タカシマヤ  
(06・6631・1101)

### 21世紀を担う女性陶芸家たち

三輪華子など14人の作家による  
作品展。  
1月2日(金)〜2月26日(木)  
三重県三重郡菰野町大羽根園松ヶ  
枝町21・6 パラミタミュージア  
ム (059・391・1088)

### 金子信彦作陶展

1月20日(火)〜26日(月)  
大阪府北区 阪急うめだ本店  
(06・6361・1381)

## 四国地区

### 「萩の陶芸家」船崎透・小川浩

延2人展  
11月14日(金)〜30日(日)  
高知市横内153・1 ギャラ  
リー星ヶ岡アートヴィレッジ  
(088・843・8572)

### 私的空間のスズメ・雉子尾・宇

野家にて  
金子司など約20人の作家の作品  
展。期間中、作家の器を使ったラ  
ンチ等(完全予約制)もあります。  
11月20日(木)〜24日(月・祝)  
香川県三豊市財田上雉子尾157

## 第55回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、兼田佳炎、  
止原伸郎、波多野善蔵、波多野  
英生、松尾藻風の作品が入選し  
ました。

### 金沢展

10月31日(金)〜11  
月9日(日) 石川県立美術館

### 仙台展

11月12日(水)〜17  
日(月) 仙台三越

### 岡山展

11月20日(木)〜12  
月7日(日) 岡山県立美術館

### 松江展

12月10日(水)〜24  
日(水) 島根県立美術館

### 高松展

1月2日(金)〜18  
日(日) 香川県立ミュージアム

### 雉子尾・宇野家

5・1 雉子尾・宇野家  
(問) 灸まん美術館  
(0877・753000)

### 岡田裕作陶展

1月20日(火)〜26日(月)  
徳島市寺島本町西1・5 そごう  
徳島店 (088・653・2111)

## 中国地区

### やまぐち・もみじ住宅フェア

萩市の観光パンフレットの展示  
や夏みかん菓子やマーマレード等  
が販売されます。  
12月20日(土) 午前10時〜午後4時  
広島市中央区基町地下街100  
シャレオ中央広場  
(問) おいでませ山口館  
(082・504・7001)

## 山口県関係

■「たばな会・からたち会」下関支部総会

下関地区の萩商業高、工業高の合同総会。

11月29日(土) 午後6時30分

下関市彦島 南風泊 活魚センター (0832・67・8181)

■田村覚志「SENI線描画展」

萩市の線描画家 田村覚志の作

## 新規(再)加入会員

野瀬恵美子さん (大阪府茨木市)

雲林寺 (萩市)

平野武男さん (大阪府池田市)

山口実枝さん (千葉県市原市)

大草勉さん (千葉県市川市)

撰田朱実さん (大阪府吹田市)

佐藤幸子さん (福岡県福岡市)

須郷昌徳さん (福岡県福岡市)

秋田望さん (福岡県福岡市)

井上秀夫さん (福岡県大野城市)

中原重政さん (山口市)

西公男さん (山口市)

清水宏介さん (山口市)

小松武寿さん (萩市)

小田洋子さん (山口市)

牧本真由美さん (千葉県松戸市)

篠崎悦子さん (兵庫県神戸市)

笠井秀典さん (和歌山県本町)

村井正宜さん (神奈川県横浜)

井町充さん (大阪府枚方市)

浦川隆志さん (東京都北区)

(8月24日～10月25日 21人)

品展です。

11月25日(火)まで

長門市仙崎1151 ギャラリー

龍瑞亭(0837・26・0855)

■国木田独歩没後100年記念特

別番組「青春の置土産」パネル展

下瀬信雄の写真が展示されます

11月21日(金)～12月7日(日)

柳井市金屋442 柳井市町並み

資料館(0820・23・2137)

## 萩市関係

■藤崎恒頼2008作品展

11月6日(木)～11日(火)

萩市江向 萩郵便局コミュニティ

ルーム(0838・22・0681)

■藤崎恒頼新作展

1月15日(木)～20日(火)

萩郵便局コミュニティルーム

■俣宿天十平の企画展

○チェンジ 嶋田さよ&吉川真生

展

キュートでかっこいいバッグと

洋服展です。

11月1日(土)～10日(月)

○岩光正憲木の仕事展

山口市の家具職人 岩光正憲さ

んのいすやテーブルなどの仕事展。

12月6日(土)～15日(月)

萩市南古萩町33・5 俣宿天十

平(0838・26・6474)

■アートショップTAZZの企画

展

○ぼかっくとまふらー展

萩出身の染め手編み作家の西

村真紀さんの作品が展示されます。  
12月13日(土)～23日(火・祝)  
萩市東田町144  
アートショップTAZZ  
(0838・26・6020)

## 出版情報

■「おころ」 風花舞

古都萩で数奇な運命に翻弄されながら、人間としての大切なものに気づいていくヒロインのこころ模様をめぐりに描く。

四六判／174ページ

定価 1155円

発行 文芸社

(03・5369・2299)

■吉田松陰先生殉節百五十年記念

維新の先駆者 吉田松陰2009

カレンダー(山口県限定販売)

松陰先生約1万3000kmの遊

歴と足跡を写真で解説。

B3判／13枚綴り

定価 1000円

発行 マシヤマ印刷

(0838・22・113)

## テレビ・音楽情報

■NHK教育テレビ「美の壺」

日本の城下町特集で、萩、岡山、松江の城下町が放映。菊屋家住宅、萩博物館等が紹介されます。

放送予定日・放映局

・11月7日(金) 午後10時～10時

25分 ▽NHK教育

・11月8日(土) 午前5時15分～

5時40分(再放送) ▽NHK総合  
■KRY山口放送 国木田独歩没後100年記念特別番組「青春の置土産」

番組レポーターとして萩市の写真家 下瀬信雄が出演します。

山口を題材とした「河霧」「富岡先生」「置土産」「少年の悲哀」の舞台を訪ねて、今なお語り継がれる彼の魅力を探ります。

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 来年1月～12月

■きただにひろし「ファーストアルバム」R・new

萩市須佐出身のアニメソング歌手 きただにひろしの初のソロアルバム。

価格 3150円

発売元 ドワンゴ・エージェンシー・エ

ンターテインメント/evolution

★11月8日(土) 午後0時40分～

1時10分、萩ふるさとまつり会場(萩市役所前)で「きただにひろしライブ」が行われます。

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。

放送局 KRY山口放送

放映予定日 11月29日(土) 午後5時～

放送局 KRY山口放送

■NHK2009年大河ドラマ「天地人」

萩市出身の俳優 松本実(萩高平成4年卒、映画「あずみ」)「逆境ナイン」等に出演。主人公・直江兼続(妻木聡)と幼いころからともに育った仲間の一人 深沢弥七郎役でレギュラー出演します。



ああぬく 上を向く  
いかい 大きい  
いきらかす せきたてる  
いぶしこぶし でこぼこしている  
いろいろ 触れる  
うつすらかす 大散らかし  
うるうた 満腹した、参った  
えらい きれい  
おおくじをくる ひどく叱る  
おおぼっかいな 大きっぱな  
おそうそう お粗末

## プレゼント

■吉田松陰2009カレンダー&方言ロードまっぷを3名様に応募方法 ハガキに品名、氏名、住所、電話番号、近況等を明記のうえ、萩ネットワーク協会プレゼント係まで。11月30日(消印有効)。

# 萩の郷土料理 あれこれ



## のっぺい

漢字で書くと「濃餅」もしくは「能平」。分かり易く言えば、葛粉や小麦粉などでとろみを付けた野菜汁のこと。汁のほどは汁が多くなく、煮物よりも汁気の多い独特の野菜汁。冬場を中心として、萩城下町の普段使いのおかずとして、また具材を贅沢にして祭りや仏事、客のもてなし料理としても親しまれてきました。



## やずの漬け丼

ヤズなど青魚の刺身を醤油・酒・味醂の調味液に漬け込んで、味が染み込んだ頃合をみて食べるのが「漬け」。この「漬け」をご飯にトッピング、山葵や生姜を効かしてかき込む「漬け丼」は、かつての船上での定番料理、全国各地の漁師さんたちに親しまれてきました。



## 干しふぐ

新年の「福」を招く料理素材として、漁家はもちろん萩の町中の民家にも、年末になるとフグを軒下に吊るして干してあったとのこと。今では、萩市内の老舗加工場がごく少量お得意様向けに製造する程度で、なかなか手に入らない稀少品となりました。



## かぶ 蕪雑煮

萩地区では古くから「蕪雑煮」が受け継がれてきました。薄く銀杏切りした大きな蕪が入っているのが特徴。出汁は萩近海でとれた煮干鰯がベース。蕪と縁起物の昆布・スルメを千切りにして柔らかくなるまで煮、塩は一切使用せず、少量の醤油だけで味を調えるのが特徴。



## 鯨の南蛮煮

古くから萩でも鯨肉は利用されていたようで、特に大晦日に「大きな歳を取るように」という縁起担ぎや、節分の日にも「大きな強い鯨を食べて、魔物に負けない」といった意味で、鯨が食されてきたようです。料理としては、やはり南蛮煮が筆頭。



## 焼き抜き蒲鉾

江戸時代中期からここ萩の地で、北浦沿岸で獲れるマエソ・トカゲエソ・ワニエソ・黄鯛・ヒメジなど、脂肪分が少なく身質に腰のある魚を原料として作られてきました。焼き抜き蒲鉾の名称通り、萩の蒲鉾は蒸すのではなく、樫炭の遠火で焼くところに特徴があります。

## 表紙

### 下瀬信雄写真展

「天地結界15年の歩み」

「大照院・心字池」

9月中旬、地元萩で初めて「結界シリーズ」15年にわたる作品から厳選された約50点と新作となるカラー作品20点が展示され、1,000人以上の来場者。

下瀬さんは「このシリーズは今も精力的に撮り進めており、もう少しボリュームをつけて、次のステージをと考えています」

■人の動き(平成20年9月末日)

萩市:人口/56,758人 男/26,028人 女/30,730人 世帯数/24,509世帯  
阿武町:人口/4,029人 男/1,788人 女/2,241人 世帯数/1,623世帯